

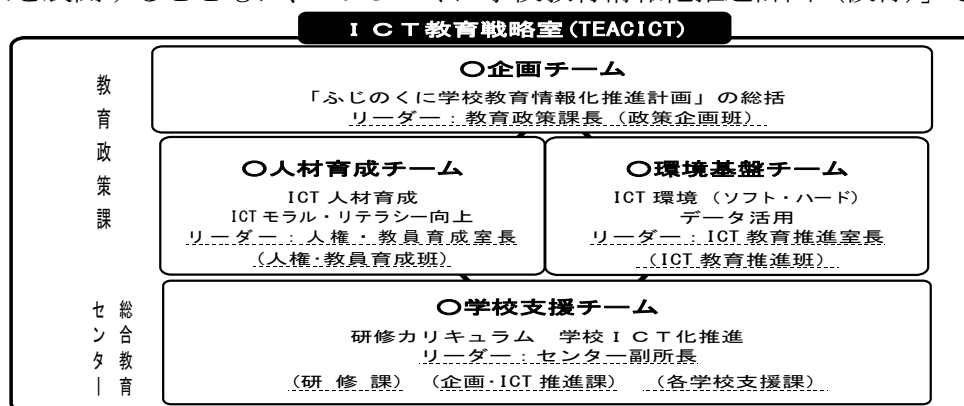
令和2年度 総合教育会議の主な成果

1 ICTを活用した教育の推進

参考資料P6 ICT教育の推進（教育委員会教育政策課等）

(1) ICT教育戦略室（TEACICT）の設置及び体制強化

- 教育委員会の教育政策課、同課ICT教育推進室、総合教育センターによる「ICT教育戦略室」を令和2年8月に設置し、アドバイザーの助言を受けつつ、ICT教育に関する施策を一体的かつ強力に推進
- 令和3年度は、教育政策課人権・教員育成班（人権教育推進班から改編）を加え、企画、人材育成、環境基盤、学校支援の4チームを置き、連携して実効性の高い施策を展開するとともに、「ふじのくに学校教育情報化推進計画（仮称）」を策定



(2) ICT教育に係るソフト・ハード一体的な推進

- 低所得世帯の高校生貸与用タブレット端末・モバイルルータの整備及び学習管理システム導入実証等を行うとともに、ICT活用に係る教職員研修を拡充

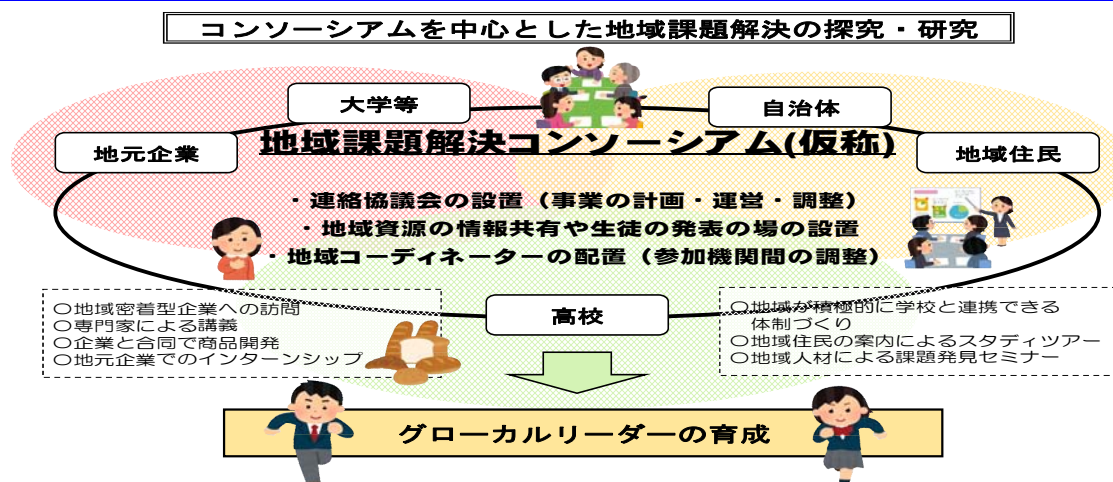
2 高等学校教育の在り方

参考資料P10 新時代を拓く高校教育推進事業（教育委員会高校教育課）

(1) 普通科改革及び新学科等の具現化（オンリーワン・ハイスクール）

- モデル校を選定し、教育課程の研究、専門機関と連携した研究、地域協働による研究、多様な社会資源を活用した個別学習の研究等を実施
- 地域協働による研究においては、「才徳兼備の人づくり小委員会」の提案を踏まえ、住民や企業、大学等と連携した授業の実施に向け協議会を設置するなど取組を推進

【オンリーワン・ハイスクール】グローバルハイスクールの実践内容(想定)



(2) 実学系学科の産学官との連携強化による実学の推進

○産業界や大学の高度技術者や研究者の招請等による技術・技能の習得、他県高校生との競い合いによる技術向上、実学高校の技術・技能の小中学生への発信を実施

3 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進

参考資料P14 夜間中学設置事業（教育委員会義務教育課）

(1) 夜間中学（ナイト・スクール・プログラム）設置に向けた検討

○新たな学びの場、学び直しの場である県立の夜間中学（ナイト・スクール・プログラム）について、令和5年4月の開校を目指し、有識者会議による協議を行い、規模や設置場所等を含めた基本方針を策定

4 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の推進

参考資料P19 「演劇の都」推進事業（スポーツ・文化観光部文化政策課）

(1) 「演劇の都」づくりの推進

○高校生を対象に「演劇の都」を担える人材を養成する演劇スクール「SPAC演劇アカデミー」を開催するとともに、県立高校の演劇専門教育の実践的研究を実施

○「演劇の都」の拠点となる舞台芸術公園の利活用策を検討

<SPAC演劇アカデミーの概要>

対 象	令和3年度に高等学校に在籍する生徒（定員15名程度）
活 動 日 等	(1) 講座期間：令和3年度1年間のカリキュラムで終了する。 (2) 活 動 日：週3日程度（平日に2日、土日に1日程度）
活 動 場 所	静岡芸術劇場、静岡県舞台芸術公園
募 集	令和3年3月1日～3月15日 ※選考は予算議決後に実施
主 要 プ ロ グ ラ ム	<ul style="list-style-type: none"> ・教養についての座学（平日）（オンライン参加も可能） ・ミュージカル映画で学ぶ英語（平日）（オンライン参加も可能） ・SPACの稽古見学、名作戯曲の上演に向けた稽古 ・SPAC作品等の観劇、県外合宿（夏季）、成果発表会（令和4年2月）

